

各 位

会 社 名 株 式 会 社 リ ア ル ワ ー ル ド  
 住 所 東 京 都 澁 谷 区 元 代 々 木 町 3 0 番 1 3 号  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 菊 池 誠 晃  
 (コード番号：3691 東証マザーズ)  
 問 い 合 せ 先 執 行 役 員 C F O 加 藤 涼  
 兼 グ ル ー プ 本 部 長  
 TEL. 03-5465-0690

### 行使価額修正条項付第8回新株予約権の取得及び消却並びに 資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社が2020年12月14日にマッコーリー・バンク・リミテッドを割当先として第三者割当により発行した行使価額修正条項付第8回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）につきまして、残存する本新株予約権の全部を取得するとともに、取得後直ちに消却すること、及び2020年11月26日付けで開示した「第三者割当による行使価額修正条項付第8回～第9回新株予約権の発行及び新株予約権買取契約（ターゲット・イシュー・プログラム「TIP」）の締結に関するお知らせ」で決議した資金使途を変更することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### I. 第8回新株予約権の取得及び消却

##### 1. 取得及び消却する本新株予約権の内容

(1) 取得及び消却する新株予約権の名称	株式会社リアルワールド 第8回新株予約権
(2) 発行新株予約権総数	3,000個（新株予約権1個当たり100株。以下同）
(3) 本日現在までの行使済新株予約権数	0個
(4) 取得及び消却する新株予約権数	3,000個
(5) 取得価額	合計516,000円（新株予約権1個当たり172円）
(6) 取得日及び消却日	2021年12月7日（予定）
(7) 消却後に残存する新株予約権の数	0個

- ※ 上記(4)「取得及び消却する新株予約権数」に記載の個数及び上記(5)「取得価額」に記載の取得価額の総額は、本日以降本新株予約権が行使されなかったと仮定した場合の数値を記載しております。
- ※ なお、本新株予約権発行に関する詳細につきましては、2020年11月26日公表の「第三者割当による行使価額修正条項付第8回～第9回新株予約権の発行及び新株予約権買取契約（ターゲット・イシュー・プログラム「TIP」）の締結に関するお知らせ」をご参照ください。

##### 2. 取得及び消却を行う理由

当社は、2020年12月14日にマッコーリー・バンク・リミテッドを割当先として本新株予約権を発行いたしました。本新株予約権につきましては、当社株価が本新株予約権の下限行使価額である638円を下回って推移していることから全量未行使となっており資金調達が進捗しておりません。

一方、本日付で公表した「資本業務提携および第三者割当による新株式発行に関するお知らせ」のとおり第三者割当による新株式の発行に伴う割当予定先との資本業務提携を行うことから、一定の資金の目途がついたこと及び第8回新株予約権が行使された場合の株式の希薄化による影響を鑑み、第8回新株予約権に限り当社の資本政策上取得及び消却をすることが株主利益の保護の観点から必要であると判断いたしました。他方、第9回新株予約権については行使価額が第8回新株予約権行使価額（1,200円）よ

りも 2,000 円と高いことから当社株価が今後好調に推移した場合に、財務の健全性を維持しながら相当額の事業資金を調達できる機会を残すことができるため、取得・消却を行うことは致しません。

### 3. 今後の見通し

本件取得及び消却が 2022 年 9 月期の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

## II. 資金用途の変更

### 1. 変更の理由

上述のとおり第 8 回新株予約権の取得及び消却に伴い、行使価額修正条項付第 9 回新株予約権のみ残存することとなるため、2020 年 11 月 26 日に開示した新株予約権の行使による調達する資金の用途を以下のとおり変更いたします。なお、変更後の金額は第 9 回新株予約権が当初行使価額である 2,000 円で行使された場合の金額であり、現時点において当社の株価は当初行使価額である 2,000 円を下回って推移していることから、第 9 回新株予約権の行使はされておられません。

### 2. 変更の箇所

変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 金融機関への借入金約定返済資金	290	2021 年 1 月～2022 年 5 月
② フィンテック事業への充当資金	400	2021 年 1 月～2023 年 9 月
(内訳)		
1) 事業の拡大に伴う運転資金	200	2021 年 1 月～2023 年 9 月
2) 子会社に対する貸付資金	200	2021 年 1 月～2023 年 5 月
③ 人材投資	66	2021 年 10 月～2023 年 9 月
④ 新規メディア事業の買収及び成長投資資金	600	2021 年 1 月～2022 年 11 月
合計	1,356	-

(変更後)

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 金融機関への借入金約定返済資金	<u>200</u>	2021 年 1 月～2022 年 5 月
② フィンテック事業への充当資金	<u>200</u>	2021 年 1 月～2023 年 9 月
(内訳)		
1) 事業の拡大に伴う運転資金	200	2021 年 1 月～2023 年 9 月
2) 子会社に対する貸付資金	<u>0</u>	2021 年 1 月～2023 年 5 月
③ 人材投資	<u>56</u>	2021 年 10 月～2023 年 9 月
④ 新規メディア事業の買収及び成長投資資金	<u>540</u>	2021 年 1 月～2022 年 11 月
合計	<u>996</u>	-

注) 現在、当社株価が第 9 回新株予約権の下限行使価額である 638 円を下回っていることから、仮に下限行使価額の 638 円で第 9 回新株予約権が全て行使された場合の調達金額は 319 百万円となります。仮に当初しております調達金額が 996 百万円より少額となった場合は、本欄の①より順番に充当してまいります。

### 3. 今後の見通し

本件変更が 2022 年 9 月期の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上